

地方行政サービス改革の取組状況等(令和3年4月1日現在)

自治体コード	都道府県名	市区町村名	類似団体区分
042145	宮城県	東松島市	都市 I-3

(1)民間委託

	直営(※)	今後の対応方針【直営(※)を選択した団体のみ回答】	【参考】 類似団体の 受託率	※令和3年4月1日 現在
本庁舎の清掃			97.0%	99.6%
本庁舎の夜間警備			100.0%	98.5%
案内・受付			100.0%	89.9%
電話交換			100.0%	92.8%
公用車運転			89.3%	88.6%
し尿収集			100.0%	98.2%
一般ごみ収集			100.0%	97.5%
学校給食(調理)			90.0%	72.5%
学校給食(運搬)			96.4%	91.2%
学校用務員事務	○	専任職労務技能職員等の給与等が直営に比べて高くなる方針により、技能労務職員の定数管理においては、平成30年度から職 員数を補充を行い、定数の削減を図ることとし、不補充箇所は学校用務員については、業務の一部委託を含め臨時職員での対応を考 えています。	90.0%	98.0%
水道メーター検針			100.0%	99.0%
道路維持補修・清掃等			97.1%	97.1%
ホームヘルパー派遣			100.0%	99.1%
在宅配食サービス			100.0%	99.9%
情報処理・市内情報システム維持			100.0%	99.7%
ホームページ作成・運営			94.3%	97.8%
調査・集計			87.5%	96.3%

※令和3年4月1日現在において、直営で専任職員を置いている団体

(3)窓口業務

総合窓口の設置		窓口業務の民間委託	
設置状況	設置予定無し	委託状況	委託有
BPRの手法を用いた業務分析		【参考】	
取組状況		類似団体	全国(市区町村分)
		総合窓口 設置率	委託率
		0.0%	25.0%
		14.2%	27.4%

(4)庶務業務の集約化

実施状況	委託状況	対象部局		対象業務		【参考】				
実施済	委託予定無し	首長部局	企業局	教育委員会	その他	給与	購買	福利厚生	財務会計	類似団体
		○		○		○				実施率
										委託率
										30.6%
										2.8%
										全国(市区町村分)
										実施率
										委託率
										33.5%
										3.3%

「実施予定無し」及び「首長部局未設置団体」は「未実施の理由」を、「実施予定あり」の団体は「実施予定時期」を記入してください。
【入口が万人未満の団体は回答不要】

BPRの手法を用いた業務分析

取組状況

業務改革効果

(2)指定管理者制度等の導入

	公の施設数	指定管理施設数	導入率	前年度以降、導入が進んでいない理由	自の体職員 数(施設数)	自治体職員を委託で配置している事に対する考え方	【参考】 類似団体 導入率	※令和3年4月1日 現在
体育館	6	6	100.0%		0		42.1%	40.1%
競技場 (野球場、フットコート等)	13	12	92.3%	専任職労務技能職員等の給与等が直営に比べて高くなる方針により、技能労務職員の定数管理においては、平成30年度から職員 数を補充を行い、定数の削減を図ることとし、不補充箇所は学校用務員については、業務の一部委託を含め臨時職員での対応を考 えています。	0		43.6%	48.4%
プール	1	1	100.0%		0		65.4%	52.0%
海水浴場	0	0			0		16.7%	13.7%
宿泊休養施設 (ホテル、温泉施設等)	0	0			0		71.4%	85.0%
休業施設 (公民館、市民会館等)	1	1	100.0%		0		71.8%	75.6%
キャンプ場等	0	0			0		44.4%	59.2%
産業情報提供施設	0	0			0		63.6%	75.0%
展示場施設、見本市施設	1	0	0.0%	事業費で管理機能を押し進めている施設であるため、	0		32.3%	65.6%
開放型研究施設等	0	0			0		0.0%	40.2%
大規模公園	0	0			0		40.0%	44.2%
公営住宅	25	25	100.0%		0		7.7%	16.2%
駐車場	4	0	0.0%	指定管理料が多額になるため導入が難しい。	0		36.0%	37.1%
大規模公園、茶室等	0	0			0		20.0%	22.8%
図書館	1	0	0.0%	指定管理料が多額になるため導入が難しい。	1	指定管理料が多額になるため導入が難しい。自治体職員配置 での対応が必要と考えられている。なお、経費削減による部分的委託(清掃、警備、本 館の運営)は導入予定である。	8.9%	20.2%
博物館 (博物館、資料館、美術館等)	1	0	0.0%	指定管理料が多額になるため導入が難しい。	1	指定管理料が多額になるため導入が難しい。自治体職員配置 での対応が必要と考えられている。なお、経費削減による部分的委託(清掃、警備、本 館の運営)は導入予定である。	9.0%	28.1%
公民館、市民会館	9	8	88.9%	指定管理料が多額になるため導入が難しい。	0		17.8%	22.8%
文化会館	0	0			0		51.7%	51.5%
会館、研修所等 (市民会館を除く)	0	0			0		42.9%	50.1%
特別養護老人ホーム	0	0			0		100.0%	74.7%
介護支援センター	0	0			0		100.0%	49.0%
福祉・保健センター	3	1	33.3%	指定管理料が多額になるため導入が難しい。	0		45.1%	53.0%
児童クラブ、学童館等	8	0	0.0%	指定管理料が多額になるため導入が難しい。	0		4.4%	24.5%

(5)自治体情報システムのクラウド化

実施済		【参考】
		実施率(類似団体)
		自治体クラウド
		単独クラウド
		75.0%
		30.6%
		全国
		自治体クラウド
		単独クラウド
		41.4%
		58.6%

(6)公共施設等総合管理計画

策定済	○	策定予定	策定予定時期
【参考】			
類似団体	全国(市区町村分)	策定割合	策定割合
100.0%	99.9%		

(7)地方公会計の整備

作成済	○	作成予定	作成完了予定年度
【参考】			
類似団体	全国(市区町村分)	作成割合	作成割合
88.9%	85.8%		

(注1)統一した基準による地方公会計については、原則として平成27年度から平成29年度までの3年間で整備するように要請されているが、当該調査の基準日はその初年度の開始時点である。

(注2)「作成済」の※印は、平成30年度決算から取引の都度、伝票単位ごとに仕訳を行う方法(日々仕訳)により令和元年度中に財務書類の作成を行う団体